

# 介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. **97**  
令和7年1月号

## 淡路・神戸大震災から1月17日で30年

皆様、明けましておめでとうございます。

本年もどうぞ、よろしくお願ひ致します。

さて、「令和」という年号になって、もう7年目になるのか、  
と思うと、年月の経つ速さに改めて驚きます。

年月の速さ、と言うと、

淡路・神戸大震災から30年。

もう30年、まだ30年、と思うかは人それぞれ。

どれが正解か、なんてない。

人の気持ちは効率的とか速さとか、そういったものでは測れない。

ニュースで神戸市長田区の商店街の様子が報道されていました。

生き残った方たちが過去を踏まえて、

人の絆を大事にしようと、各々が努力している、ただ、その姿が自然体で  
心打たれました。

災害対策の根本はこの「絆」ではないだろうか。

「絆」を大切に育む努力をしている地域・エリアが大災害の時、

多くの命を救えるのではないか。

ITやAIの発達とこの「絆」の両輪をどう育んでいけるか。

「絆」の育みには「創造力」が不可欠だと私は考えています。

介護の仕事は、日々、この「創造力」を育める仕事ではないでしょうか。



## 介護業界を盛り上げよう！！

介護業界の人材不足解消について、国も動き出しました。

外国人の方の採用について。

施設系は、かなり緩和された人材採用ですが、  
在宅系は1対1になるため、外国人採用については  
かなり慎重でした。

が、2024年より、外国人の方の在宅介護採用について、  
緩和案が示されました。

在留資格があり、日本人の方同様に、初任者研修修了し  
受け入れる会社・事業所が下記の事項を遵守していること

- 1: 訪問介護の事業内容、日本の生活様式などに関する  
研修
- 2: サービス提供責任者によるOJT、面談の実施。  
期間・回数は事業者が判断
- 3: 外国人介護人材のキャリアアップ計画の作成
- 4: ハラスメント防止のマニュアルの作成と  
相談窓口の設置
- 5: コミュニケーションアプリの導入など、ICTを活用した  
環境整備

実施されるのは、2025年春先と言われてはいますが、  
まだ、発表されていません。

## ぶらんちの今を紹介

ぶらんちの井戸端カフェの活動について  
先月に引続いての報告。

足の浮腫み解消の体操動画、  
3名様ぐらいの利用者様にモニターに  
なっていたいただき、開始していきたいと  
考えています。

また、今年の桜の花見ツアーも  
企画中です。  
桜の開花は、ほんとに、気候によるので、  
計画を立てづらいのですが、  
行く場所などの算定やルートを決めておき、  
開花情報とともに、すぐ行けるよう、準備して  
いきたいと思っております。

外出企画だけでなく、  
自宅にいながら、趣味活動ができるコンテンツ  
も企画中です。

今年は蛇年。  
いままで温めていた努力や企画が  
蛇口のように、バーっと流れ出ますように！！